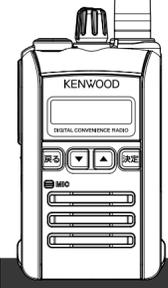


# KENWOOD

<b>TCP-D151C</b> <b>TCP-D251C</b>
VHF デジタル簡易無線電話装置 (免許済) UHF デジタル簡易無線電話装置 (免許済)
<b>取扱説明書</b>
<p>お買い上げいただきましたありがとうございます。ご購入前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。</p>

株式会社 JVCケンウッド

B5A-0945-40 (J)

### 株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

● 商品および商品の取扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

● 修理などアフターサービスについては、弊社ウェブサイトをご覧ください。JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html

<b>JVCケンウッドカスタマーサポートセンター</b>
固定電話からは、フリーダイヤル
 <b>0120-2727-87</b>
携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル
 <b>0570-010-114</b>
一部の IP 電話など、フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用になれない場合は
<b>045-450-8950</b>
FAX を送信される場合は
<b>045-450-2308</b>
住所
〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
月曜日～土曜日（祝祭日および、弊社休日を除く）
受付日
受付時間
月～金曜日 9：30～18：00
土曜日 9：30～12：00、13：00～17：30

	このマークが付いた注釈は、使用上での注意事項が記載されています。
	このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

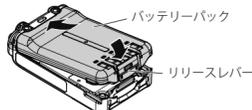
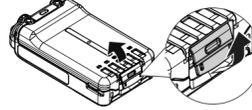
<b>ご使用上のご注意</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の管理等により、無線機器の使用が禁止されているところでは、本機を使用しないでください。</li> <li>テレビ、ラジオ、パソコンなどの電子機器の近くで使用すると、電波妨害が発生することがあります。これらの機器からは離れてお使いください。</li> <li>本機を複数で使用する場合、近距離（約10m以内）で同時に通信しないでください。異なるチャンネル同士であっても、電波妨害が発生することがあります。</li> <li>通話のできる距離は地形や環境（天候や建物などの障害物）によって短くなる場合があります。そのようなときは、少し場所を移動して運用してください。</li> <li>通話のできる距離の目安は下記のとおりです。建築物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通話のできる距離が短くなります。 <ul style="list-style-type: none"><li>※送信出力 5W 出力時</li> <li>・市街地：0.5 km ～ 1 km</li> <li>・見通しのよい場所：1 km ～ 4 km</li></ul></li></ul>
<b>免責事項について</b>
本機の故障・誤動作などにより、利用の機会（通話など）を逸したために発生した障害などへの付随的損害については、当社は一切その責任を負いかねます。
<b>音声圧縮（符号化）方式について</b>
米国 DVI1 社の開発した AMBE (Advanced Multi-Band Excitation) 方式を採用し、本機は AMBE+2™ に対応しています。The AMBE+2™ voice coding Technology embodied in this product is protected by intellectual property rights including patent rights, copyrights and trade secrets of Digital Voice Systems, Inc. This voice coding Technology is licensed solely for use within this Communications Equipment. The user of this Technology is explicitly prohibited from attempting to extract, remove, decompile, reverse engineer, or disassemble the Object Code, or in any other way convert the Object Code into a human-readable form. U.S. Patent Nos. #6,315,860, #6,595,002, #6,199,037, #6,912,495, #8,200,497, #7,970,606, and #8,359,197.
<b>電波法に関するご注意</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>本機は電波法に基づいて、特定無線設備の工事設計についての認証を取得した、デジタル簡易無線機です。本機裏面の技術基準適合証明ラベルをはがして使用することは、電波法により禁止されています。</li> <li>本機を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。</li> <li>他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用することは電波法により禁止されています。</li></ul>

<b>安全上のご注意</b>
<p><b>総表示について</b></p> <p>この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際はは、下記の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。</p> <p><b>危険</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。</p> <p><b>警告</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p> <p><b>注意</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p> <p><b>総表示の例</b></p> <p> △記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。</p> <p> ○記号は、禁止の行為であることと告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。</p> <p> ●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをACコンセントから抜く）を示しています。</p> <p>お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p><b>危険</b></p> <p><b>使用環境・条件</b></p> <p> 引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。</p> <p> 運転しながら本機を操作（通信）するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作（通信）してください。</p> <p><b>充電電池（バッテリーパック）の取扱いについて</b></p> <p>充電電池は下記のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。</p> <p> 充電電池を電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れないでください。</p> <p> 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。</p> <p> 専用充電台以外では充電しないでください。本機以外の機器に取付けないでください。</p> <p> 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解しないでください。</p> <p> 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネットワークスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。</p> <p> 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。</p> <p> 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。</p> <p><b>警告</b></p> <p><b>使用環境・条件</b></p> <p> 電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。</p> <p> 空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機器の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認した上でご使用ください。</p> <p> 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。</p> <p><b>使用方法について</b></p> <p> エアパック装置の近くに無線機を置かないでください。エアパック装置が動作したときなど無線機が体に当たって怪我をすることがあります。</p> <p> 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首にかけないでください。怪我の原因となります。</p> <p> 本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。</p>

## ご使用の前に

<b>説明上の注釈表記について</b>	
	このマークが付いた注釈は、使用上での注意事項が記載されています。
	このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

<b>ご使用上のご注意</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の管理等により、無線機器の使用が禁止されているところでは、本機を使用しないでください。</li> <li>テレビ、ラジオ、パソコンなどの電子機器の近くで使用すると、電波妨害が発生することがあります。これらの機器からは離れてお使いください。</li> <li>本機を複数で使用する場合、近距離（約10m以内）で同時に通信しないでください。異なるチャンネル同士であっても、電波妨害が発生することがあります。</li> <li>通話のできる距離は地形や環境（天候や建物などの障害物）によって短くなる場合があります。そのようなときは、少し場所を移動して運用してください。</li> <li>通話のできる距離の目安は下記のとおりです。建築物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通話のできる距離が短くなります。 <ul style="list-style-type: none"><li>※送信出力 5W 出力時</li> <li>・市街地：0.5 km ～ 1 km</li> <li>・見通しのよい場所：1 km ～ 4 km</li></ul></li></ul>
<b>免責事項について</b>
本機の故障・誤動作などにより、利用の機会（通話など）を逸したために発生した障害などへの付随的損害については、当社は一切その責任を負いかねます。
<b>音声圧縮（符号化）方式について</b>
米国 DVI1 社の開発した AMBE (Advanced Multi-Band Excitation) 方式を採用し、本機は AMBE+2™ に対応しています。The AMBE+2™ voice coding Technology embodied in this product is protected by intellectual property rights including patent rights, copyrights and trade secrets of Digital Voice Systems, Inc. This voice coding Technology is licensed solely for use within this Communications Equipment. The user of this Technology is explicitly prohibited from attempting to extract, remove, decompile, reverse engineer, or disassemble the Object Code, or in any other way convert the Object Code into a human-readable form. U.S. Patent Nos. #6,315,860, #6,595,002, #6,199,037, #6,912,495, #8,200,497, #7,970,606, and #8,359,197.
<b>電波法に関するご注意</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>本機は電波法に基づいて、特定無線設備の工事設計についての認証を取得した、デジタル簡易無線機です。本機裏面の技術基準適合証明ラベルをはがして使用することは、電波法により禁止されています。</li> <li>本機を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。</li> <li>他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用することは電波法により禁止されています。</li></ul>

<b>本機の付属品</b>
保証書.....1
取扱説明書（本書）.....1
<b>バッテリーパックについて</b>
本機に使用できる充電式バッテリーパックは下記です。 <ul style="list-style-type: none"><li>・KNB-74L.....リチウムイオンバッテリーパック（1100 mAh）</li> <li>・KNB-75L.....リチウムイオンバッテリーパック（1800 mAh）</li> <li>・KNB-76L.....リチウムイオンバッテリーパック（2200 mAh）</li></ul>
<b>バッテリーパックの取り付け / 取り外し（別売品）</b>
<b>バッテリーパックの取り付け</b>
バッテリーパック上側の凸部と本体裏側のみぞを合わせ、リリースレバーを本体にロックさせます。

<b>バッテリーパックの取り外し</b>
バッテリーパックのリリースレバーを開きながら取り外します。


 ◆バッテリーパックを取り外す際は、無線機本体やバッテリーパックを落とさないように注意してください。
---

<b>バッテリーパックの特性について</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>充電電を繰り返すと、使用できる時間が徐々に短くなります。</li> <li>使用せずに置いておくだけでもわずかながら電池の劣化が進みます。</li> <li>低温での充電時間は、室温時より長くなる場合があります。</li> <li>高温状態で充電したり、無線機を使用すると寿命が短くなります。また、高温状態での保管も劣化の進行が早まります。車の中に置いたままにしたり、暖房機の上に置いたりしないでください。</li> <li>バッテリーパックを高温状態で放置すると使用できなくなり、バッテリーパックが冷えてから使用してください。冷えても使用できない場合は、一度充電してください。使用できるようになります。</li> <li>長期間保存後は、電池容量が低下していることがあります。必ず充電してからご使用ください。</li> <li>満充電しても使用時間が短くなってきた場合は、バッテリーパックの寿命です。そのまま充電 / 放電を繰り返すと、液漏れの原因になることがあります。新しいバッテリーパックをお買い求めください。</li></ul>
<b>バッテリー使用時間の目安 (Typ値)</b>
送信出力 5W で、送信 5 / 受信 5 / 待受け 90 の比率にて連続運用した場合 <p>*) 内はバッテリーセーブの設定</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・KNB-74L：約 9 時間 (ON) / 約 7 時間 (OFF)</li> <li>・KNB-75L：約 15 時間 (ON) / 約 11 時間 (OFF)</li> <li>・KNB-76L：約 18 時間 (ON) / 約 14 時間 (OFF)</li></ul>
<b>バッテリー残量警告</b>
バッテリーの容量が減ると、表示部の「  」が点滅して知らせます。送受信 LED が赤に点滅し警告音が鳴ります。早めにバッテリーパックを充電するか交換してください。
<b>使用済み充電電池の取扱い注意事項</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。</li> <li>被覆をはがさないでください。</li> <li>分解しないでください。</li></ul>
 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店、当社営業担当窓口または代理店へお持ちください。リサイクルにご協力をお願いします。

 ◆バッテリーパック、充電器、ACアダプター、ベルトフックは専用製品を使用してください。◆バッテリーパックは出荷時には満充電されていません。使用前に必ず満充電にしてください。◆長時間使用しないときは、バッテリーパックを本機から取り外してください。◆バッテリーパックの端子をショートさせたり、バッテリーパックを火中に投げたりしないでください。また、分解しないでください。

 ◆必ず無線機の電源を切った状態で接続してください。◆プラグの差し込みが不十分の場合、電源を入れたときに警告音が鳴り「コネクタ異常」と表示されます。◆使用前に、オプション機器の取扱説明書をお読みください。◆オプション一覧に記載している専用品を接続してください。専用品以外を接続すると誤動作や故障の原因になります。◆プラグを取り外すときは、プラグ部をしっかり持って取り外してください。ケーブルを持って取り外すと、故障の原因になります。
<b>ストラップの取り付け（市販品）</b>
市販品のストラップを取り付けるときは、無線機背面のストラップ用穴を使用してください。

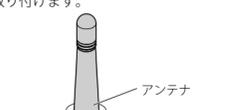
 ◆ストラップを持って無線機を振り回さないでください。故障やけがの原因となります。

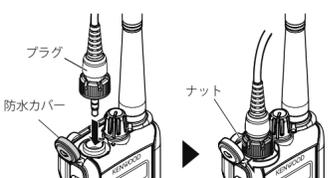
## 安全上のご注意

<b>総表示について</b>
<p>この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際はは、下記の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。</p> <p><b>危険</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。</p> <p><b>警告</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p> <p><b>注意</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p> <p><b>総表示の例</b></p> <p> △記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。</p> <p> ○記号は、禁止の行為であることと告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。</p> <p> ●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをACコンセントから抜く）を示しています。</p> <p>お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p><b>危険</b></p> <p><b>使用環境・条件</b></p> <p> 引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。</p> <p> 運転しながら本機を操作（通信）するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作（通信）してください。</p> <p><b>充電電池（バッテリーパック）の取扱いについて</b></p> <p>充電電池は下記のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。</p> <p> 充電電池を電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れないでください。</p> <p> 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。</p> <p> 専用充電台以外では充電しないでください。本機以外の機器に取付けないでください。</p> <p> 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解しないでください。</p> <p> 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネットワークスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。</p> <p> 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。</p> <p> 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。</p> <p><b>警告</b></p> <p><b>使用環境・条件</b></p> <p> 電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。</p> <p> 空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機器の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認した上でご使用ください。</p> <p> 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。</p> <p><b>使用方法について</b></p> <p> エアパック装置の近くに無線機を置かないでください。エアパック装置が動作したときなど無線機が体に当たって怪我をすることがあります。</p> <p> 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首にかけないでください。怪我の原因となります。</p> <p> 本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。</p>

<b>危険</b>
<b>使用環境・条件</b>
 引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。
 運転しながら本機を操作（通信）するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作（通信）してください。

<b>充電電池（バッテリーパック）の取扱いについて</b>
充電電池は下記のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。
 充電電池を電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れないでください。
 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
 専用充電台以外では充電しないでください。本機以外の機器に取付けないでください。
 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解しないでください。
 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネットワークスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
<b>警告</b>
<b>使用環境・条件</b>
 電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
 空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機器の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認した上でご使用ください。
 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。
<b>使用方法について</b>
 エアパック装置の近くに無線機を置かないでください。エアパック装置が動作したときなど無線機が体に当たって怪我をすることがあります。
 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首にかけないでください。怪我の原因となります。
 本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

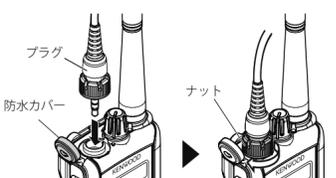
<b>アンテナの取り付け（別売品）</b>
アンテナの根元を持ち、本体上面のコネクタに時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

<b>ベルトフックの取り付け（別売品）</b>
ベルトフック KBH-20 または KBH-21 と本体のねじ穴を合わせて、ベルトフックに付属のねじで取り付けます。ベルトフックを本体のねじ穴に合わせて、ねじが緩まないようにしっかりと取り付けてください。

 ◆付属以外のねじを使用しないでください。◆ねじの緩みがながい時々確認してください。
<b>オプション機器の接続（別売品）</b>
イヤホン／マイクロホンなどを接続します。防水カバーを外して、無線機の接続端子にオプション機器のプラグを差し込み、プラグのナットを時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

 ◆必ず無線機の電源を切った状態で接続してください。◆プラグの差し込みが不十分の場合、電源を入れたときに警告音が鳴り「コネクタ異常」と表示されます。◆使用前に、オプション機器の取扱説明書をお読みください。◆オプション一覧に記載している専用品を接続してください。専用品以外を接続すると誤動作や故障の原因になります。◆プラグを取り外すときは、プラグ部をしっかり持って取り外してください。ケーブルを持って取り外すと、故障の原因になります。
<b>ストラップの取り付け（市販品）</b>
市販品のストラップを取り付けるときは、無線機背面のストラップ用穴を使用してください。

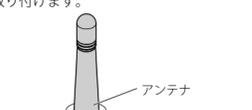
 ◆ストラップを持って無線機を振り回さないでください。故障やけがの原因となります。

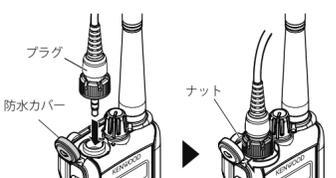
<b>アンテナの取り付け（別売品）</b>
アンテナの根元を持ち、本体上面のコネクタに時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

<b>ベルトフックの取り付け（別売品）</b>
ベルトフック KBH-20 または KBH-21 と本体のねじ穴を合わせて、ベルトフックに付属のねじで取り付けます。ベルトフックを本体のねじ穴に合わせて、ねじが緩まないようにしっかりと取り付けてください。

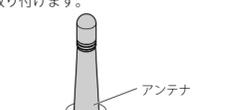
 ◆付属以外のねじを使用しないでください。◆ねじの緩みがながい時々確認してください。
<b>オプション機器の接続（別売品）</b>
イヤホン／マイクロホンなどを接続します。防水カバーを外して、無線機の接続端子にオプション機器のプラグを差し込み、プラグのナットを時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

 ◆必ず無線機の電源を切った状態で接続してください。◆プラグの差し込みが不十分の場合、電源を入れたときに警告音が鳴り「コネクタ異常」と表示されます。◆使用前に、オプション機器の取扱説明書をお読みください。◆オプション一覧に記載している専用品を接続してください。専用品以外を接続すると誤動作や故障の原因になります。◆プラグを取り外すときは、プラグ部をしっかり持って取り外してください。ケーブルを持って取り外すと、故障の原因になります。
<b>ストラップの取り付け（市販品）</b>
市販品のストラップを取り付けるときは、無線機背面のストラップ用穴を使用してください。

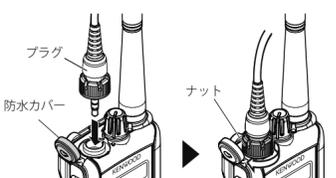
 ◆ストラップを持って無線機を振り回さないでください。故障やけがの原因となります。

<b>アンテナの取り付け（別売品）</b>
アンテナの根元を持ち、本体上面のコネクタに時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

<b>ベルトフックの取り付け（別売品）</b>
ベルトフック KBH-20 または KBH-21 と本体のねじ穴を合わせて、ベルトフックに付属のねじで取り付けます。ベルトフックを本体のねじ穴に合わせて、ねじが緩まないようにしっかりと取り付けてください。

 ◆付属以外のねじを使用しないでください。◆ねじの緩みがながい時々確認してください。
<b>オプション機器の接続（別売品）</b>
イヤホン／マイクロホンなどを接続します。防水カバーを外して、無線機の接続端子にオプション機器のプラグを差し込み、プラグのナットを時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

 ◆必ず無線機の電源を切った状態で接続してください。◆プラグの差し込みが不十分の場合、電源を入れたときに警告音が鳴り「コネクタ異常」と表示されます。◆使用前に、オプション機器の取扱説明書をお読みください。◆オプション一覧に記載している専用品を接続してください。専用品以外を接続すると誤動作や故障の原因になります。◆プラグを取り外すときは、プラグ部をしっかり持って取り外してください。ケーブルを持って取り外すと、故障の原因になります。
<b>ストラップの取り付け（市販品）</b>
市販品のストラップを取り付けるときは、無線機背面のストラップ用穴を使用してください。

 ◆ストラップを持って無線機を振り回さないでください。故障やけがの原因となります。

<b>アンテナの取り付け（別売品）</b>
アンテナの根元を持ち、本体上面のコネクタに時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

<b>ベルトフックの取り付け（別売品）</b>
ベルトフック KBH-20 または KBH-21 と本体のねじ穴を合わせて、ベルトフックに付属のねじで取り付けます。ベルトフックを本体のねじ穴に合わせて、ねじが緩まないようにしっかりと取り付けてください。

 ◆付属以外のねじを使用しないでください。◆ねじの緩みがながい時々確認してください。
<b>オプション機器の接続（別売品）</b>
イヤホン／マイクロホンなどを接続します。防水カバーを外して、無線機の接続端子にオプション機器のプラグを差し込み、プラグのナットを時計方向（右）に固定されるまで回して確実に取り付けます。

 ◆必ず無線機の電源を切った状態で接続してください。◆プラグの差し込みが不十分の場合、電源を入れたときに警告音が鳴り「コネクタ異常」と表示されます。◆使用前に、オプション機器の取扱説明書をお読みください。◆オプション一覧に記載している専用品を接続してください。専用品以外を接続すると誤動作や故障の原因になります。◆プラグを取り外すときは、プラグ部をしっかり持って取り外してください。ケーブルを持って取り外すと、故障の原因になります。
<b></b>

